8月 保育所だより

令和７年８月号
中部保育所
TEL63-3221　090-5693-1233

暑中お見舞い　申し上げます

今年は例年にない早い梅雨明けで長い夏となり、暑さも日に日に厳しくなっています。

保育所では、日除けやテントで日陰を作りながら、水遊びやプール遊びをしています。そして、水遊びだけでなく、夏ならではの遊びを室内でも楽しめるよう、環境や遊びの工夫をしているところです。

この夏も気温が高く、熱中症が心配されます。こまめに水分補給をし、疲れたり体力が落ちたりしていると感じられる場合は、無理をせずに休息をしっかりとるよう心がけましょう。

保育目標～夏の遊びを楽しもう

今月も引き続き夏の遊びを楽しみます。水遊びやプール遊びの他にも寒天、スライムなど様々な感触を味わったり、ボディペインティングなど全身を使って遊んだりします。

生活目標～生活リズムを整えよう

生活リズムが乱れがちな夏です。暑さや夜更かしは体調を崩す原因となります。今年は例年に増して厳しい暑さが続いていますので、ゆっくり体を休めたり、『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけたりし、生活リズムを整えて、暑い夏を元気に過ごせるようにしましょう。

りす組
プール遊び

ぱんだ組
泡遊び

ブクブクブク…ストローで吹いたら山盛りの泡ができました。

こんなに大きくなったよ。

きりん組〈バースデープロジェクト〉
人形の赤ちゃんと手の大きさ比べをしたよ。

うさぎ組

見て見て、わにさん泳ぎだよ！

8月の行事予定

ひよこ組
水遊び大好き！

１日(金)　修了児招待日
４日(月)　◆一日保育士③
４日(月)～８日(金)　身体測定週
５日(火)　避難訓練（火災）
７日(木)　ふれあいデー七夕会
８日(金)　七夕コンサート、保育所開放日、布団持ち帰り
１１日(月)　山の日【祝日：休所】
１３日(水)
１４日(木)　希望共同保育
１５日(金)
１９日(火)　避難訓練（地震）
２０日(水)　なかよしデー（感触遊び）、集金日
２１日(木)　５歳児交流保育（於：平田保育所）
２２日(金)　◆一日保育士④
２３日(土)　はやさめ久多美の夏祭り(きりん組参加)18:30～
２６日(火)　誕生会
２７日(水)　巡回相談
２８日(木)　わくわくデー（絵手紙教室：きりん組参加）
〃　クッキング：夏野菜カレー（ぱんだ組）
２９日(金)　プールじまい、布団持ち帰り

ことり組
クジラのスプリンクラーでいい気持ち！

9月の主な予定

４日(木)　◆一日保育士⑤
１７日(水)　◆一日保育士⑥

◆のついている行事につきましては、後日おたよりで詳しくお知らせします。

☆楽しかった　わいわいまつり☆

わっしょい！

「ぐりとぐら」のおみこし：うさぎ組

和太鼓演奏：きりん組

キャラクターの「にゃむにゃむ」

迷路『せかいをまわろうちゅうぶぱんぱく』

はやさめ会員さんのヨーヨー釣りコーナー

踊り：ぱんだ組

大人気！ゲームコーナー

お知らせ・お願い

★希望共同保育（１３日・１４日・１５日）について

平田保育所で保育を行います。希望された方は、弁当と水筒を持ってきてください。

★実習生について

８月１８日(月)～２９日(金)の期間、土江さん(大学２年生)が保育実習をしますので、よろしくお願いします。

★はやさめ久多美の夏まつり（２３日）について

きりん組が久多美コミュニティセンターの夏まつりに参加し、和太鼓演奏や歌を披露します。ぜひ、ご家族でお出かけください。

～年間行事日程変更についてのお知らせ～

12 月の発表会は、都合により 12 月 20 日(土)から 12 月 13 日(土)へ変更させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

✿子育てのヒント　手のかからない子は良い子？

～親の言いなりに育った子どもは独創性や想像力が乏しくなる～

母親の言いなりの育った子の成人後というのは、独創性や想像力がないことです。自分のアイディアで何かできない。協調性がない。またリーダーシップを発揮できません。最大の取り柄は、指示されたことを指示されたとおりにすること。指示された範囲内でする、ということでしょうか。(中略)

幼児期は、むしろ悪い子ほどいいと思います。子どもは、親や大人によく思われたいという感情を持っていますから、悪い子になっても悪い子すぎる子にはなりません。最悪なのは親の期待を先取りする子、いわゆる過剰反応してしまう子です。先回りして、相手はこう思うだろうなと思ってする。幼児期では一見、聡明に見えるのですが、成長すると創造性のない子どもになってしまいます。

佐々木正美の子育て百科『入園入学前に親がしておきたいこと』　より一部抜粋

子どもがわがままを言ったり、親を手こずらせたりすると「どうしてうちの子は…」と心配になりますね。しかし、一番手をかけてあげやすいのは、乳児期から幼児期だそうです。取り返しのつかない失敗はやめさせなければなりませんが、いたずらなどを繰り返しすることや小さな失敗をする経験をたくさんすることが大切です。失敗してもそれを見守ったり、励ましたりしてもらえると、失敗を恐れずのびのびと育つことができます。そして、大きくなってからの判断力・自主性・思考力にも繋がる近道となるかもしれませんね。

＊ご寄贈ありがとうございます＊

・手作りゼリー～久多美地区社会福祉協議会様

＊お礼＊

・所庭の草刈り、草取り～保護者様
　暑い中ご協力いただいたお陰で、気持ち良くおまつりができました。

職員出張のお知らせ　▽午前の研修、△午後の研修

４日△男女共同参画担当者研修会～原
８日　島根県特別支援教育研究大会～岩成
１９日△平田中校区保幼小中連携推進・生活指導部会～竹内、水師
２１日△平田中校区保幼小中連携推進・交流活動部会～川瀬
２２日▽出雲市保幼小連携合同研修会～竹内
〃△出雲市保幼小連携合同研修会～松本
２３日　食育推進研修～荒木
２８日△出雲市保育協議会保育士部会保健研修～田原